



産山村初夏の星空観察会

全天最大の超巨大球状星団 ω星団を見よう



天空が広がるうぶやまの高原には、爽やかな薫風が吹いています。陽が長くなり、はやくも夏日や真夏の便りが伝えられています。梅雨前で季節は初夏ですが、星空を見ると、南にはまだ春の星座があります。

この時期、南の空低く肉眼で見える全天最大の球状星団ω（オメガ）星団を見ることができます。球状星団とは、天の川銀河形成の初期の頃にできた数十万個の恒星がホール状に集まったものです。その中でもω星団は、見かけの大きさが満月2個分ほどあり、約1000万個の恒星の集団で、全天で最大の大きさです。明るさは3.7等級ですが、南の低い位置（九州では約10度、沖縄で約15度）にあるため冬のカノープス（-1.7等級）と同じく見るのが困難な天体で、関東以北では見えません。名前にギリシア文字ω（オメガ）という恒星名がついているのは、15世紀にバイエルがこの星団を恒星と見間違えてつけたためです。19世紀にハレーが望遠鏡で球状星団と確認しています。

南の地平線近くにあり、ω星団の南に南十字星や太陽系に最も近い恒星であるαケンタウリもありますが、これらは沖縄以南でないと見えません。産山では南十字星の頭になる2等級のガクルックスが北限なので見えるかしれません。梅雨前の晴れ間、素晴らしい星空が楽しめるうぶやま天文台に星を見にぜひお越しください。

期 日	：	令和4年5月30日（月）	※今月2回目の新月の日
時 間	：	午後8時00分～午後11時00分	
場 所	：	うぶやま天文台 (熊本県阿蘇郡産山村大字大利585 ファームビレッジ産山内)	
観察対象	：	ω（オメガ）星団、春の星座、春の大曲線、春の大三角 おとめ座M104（ソンプレロ銀河）等	
持参物	：	星座早見盤（一般参加者で持ってない方には当日配布します）	
料 金	：	村内の方・・・無 料 村外の方・・・高校生以上 300円 小中学生 200円 未就学児 無 料	

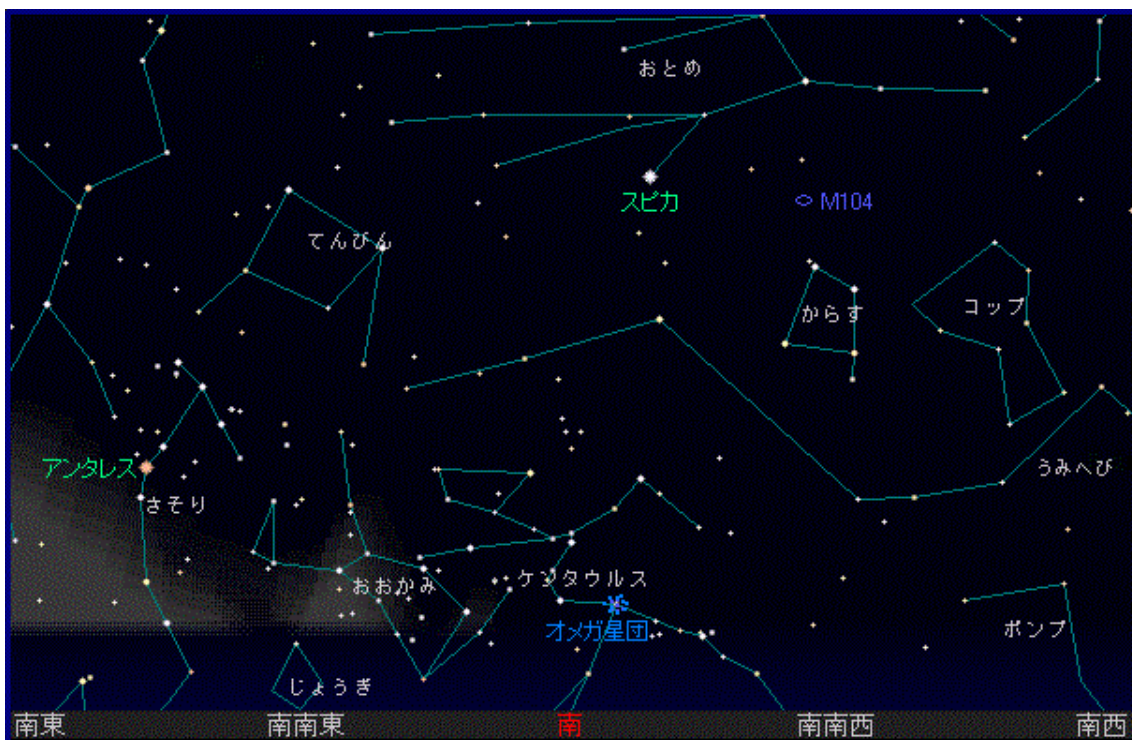
※密を避ける観点から、予約状況によってはお断りする場合がございます。あらかじめご了承ください。
天候不良などで実施できない場合は延期します。その場合は、延期日を再度お知らせ端末にて連絡します。
上記につきまして産山村外の方は、産山村教育委員会（0967-25-2214）までご連絡下さい。

【ご来館予定の皆様へ】

新型コロナウイルス感染症感染防止のため、ご来館前及びご来館の際は、下記の事項をお守りいただきますようお願いいたします。

- 新型コロナウイルス感染者との濃厚接触が判明している場合や、その恐れがある場合は、来館できません。
- 咳や発熱などの症状がある場合は、来館できません。
- マスクや手洗いなど、各自で十分な防護策をお取りください。

今回の観察対象



ω星団の位置



ω星団

国立天文台の副台長の渡部潤一先生が、高校生の頃、天文部の春合宿で仲間と共に見て感動した心に残る天体だと言われています。南の低空にあるので大気の影響を受けて少しオレンジっぽく見えます。